

資料1 「特別支援教育スキルアップ事業」に係る実態とニーズの把握のためのアンケート（令和3年実施）	寒川小 (17名)	さぬき南中 (23名)
1. 授業や学校生活における特別な支援や配慮について、現在先生が実施していることはありますか。（複数回答）		
<input type="checkbox"/> 1. 授業の中で個別に支援する	14	14
<input type="checkbox"/> 2. 教室環境を調整する（教室前面の掲示物の整理や座席の調整）	9	13
<input type="checkbox"/> 3. 視聴覚教材の活用	8	9
<input type="checkbox"/> 4. 提出物の期限を配慮する	4	14
<input type="checkbox"/> 5. 課題の内容や量を児童児童生徒の実際に合わせて調整する	6	10
<input type="checkbox"/> 6. 休み時間や放課後等に補習を行う	13	1
<input type="checkbox"/> 7. メモで連絡事項を伝える	5	6
<input type="checkbox"/> 8. 約束事を確認する	8	11
<input type="checkbox"/> 9. 行動・発言について一緒に考える	6	9
<input type="checkbox"/> 10. パニック時に落ち着く場所を確保する	2	12
<input type="checkbox"/> 11. 極力予定の変更をしない	6	9
<input type="checkbox"/> 12. 急な予定の変更や重要なことは個別に説明する	8	15
<input type="checkbox"/> 13. グループ編成への配慮を行う	6	9
<input type="checkbox"/> 14. 周囲の児童生徒の理解・協力を促す	10	14
<input type="checkbox"/> 15. その他	1	2
・特別支援教育支援員に該当児童生徒にお願いすること（別メニュー）を告げておく		
・ノート、ワークの回答は早めに渡す		
・保護者と支援について相談・共通理解		
2. 授業や学校生活における支援や配慮で困っていることや分からないことは何ですか。（複数回答）		
<input type="checkbox"/> 1. グループ学習やペア学習の仕方	4	4
<input type="checkbox"/> 2. パニック時の対応方法	3	5
<input type="checkbox"/> 3. 集中が苦手な児童生徒の支援	12	11
<input type="checkbox"/> 4. 本人のニーズの把握	4	7
<input type="checkbox"/> 5. 授業の進度が遅くなる	5	5
<input type="checkbox"/> 6. 個別の支援に時間が取れない	4	8
<input type="checkbox"/> 7. 他の児童生徒の不公平感・理解不足	1	3
<input type="checkbox"/> 8. 学習意欲の持たせ方	4	13
<input type="checkbox"/> 9. 授業の工夫の仕方	0	8
<input type="checkbox"/> 10. 児童生徒本人への配慮・適切な支援	9	9
<input type="checkbox"/> 11. 教員の共通理解の不足	0	3
<input type="checkbox"/> 12. その他	0	1
・合理的配慮の仕方、個々に対応が異なること		
3. 特別な支援を要する児童生徒の指導・支援を考える時に相談する相手は誰ですか。（複数回答）		
<input type="checkbox"/> 1. 該当児童生徒に関わる教員	11	16
<input type="checkbox"/> 2. 学年団の教員	10	15
<input type="checkbox"/> 3. 養護教諭	10	1
<input type="checkbox"/> 4. 特別支援教育コーディネーター	10	6
<input type="checkbox"/> 5. 特別支援学級担任	6	10
<input type="checkbox"/> 6. 教育相談・支援担当教員	5	1
<input type="checkbox"/> 7. 管理職	6	10
<input type="checkbox"/> 8. 誰にも相談しない	0	0
4. 特別な支援を要する児童生徒の指導・支援を考える時に校内で共通理解をはかる場はどこが望ましいですか。（複数回答）		
<input type="checkbox"/> 1. 学年団会	5	16
<input type="checkbox"/> 2. 職員会議	5	14
<input type="checkbox"/> 3. 終礼・教科会	3	1
<input type="checkbox"/> 4. ケース会	6	12
<input type="checkbox"/> 5. 校内委員会（児童生徒支援委員会）	11	2
5. 保護者との連携で困ったことはありますか。		
<input type="checkbox"/> 1. よくある	0	0
<input type="checkbox"/> 2. ある	3	5
<input type="checkbox"/> 3. あまりない	11	11
<input type="checkbox"/> 4. ない	3	5
【ある】		
・本人が困っていることが保護者にうまく伝わらない。		
・文書化している内容について、共通理解が難しい。		
6. 個別の教育支援計画を作成したことはありますか。（作成時の話し合いに参加した場合も含む）		
<input type="checkbox"/> 1. ある	7	8
<input type="checkbox"/> 2. ない	10	14
7. 個別の指導計画を作成したことはありますか。（作成時の話し合いに参加した場合も含む）		
<input type="checkbox"/> 1. ある	13	10
<input type="checkbox"/> 2. ない	4	12
8. 本校で特別支援教育を推進するために必要だと考えるものは何ですか。（複数回答）		
<input type="checkbox"/> 1. 特別な支援の必要な児童児童生徒の理解に関する研修	8	11
<input type="checkbox"/> 2. 授業における具体的な指導・支援についての研修	14	12
<input type="checkbox"/> 3. 機能的な支援体制づくり	4	4
<input type="checkbox"/> 4. 幼稚園・保育所→小学校→中学校への情報を引き継ぐ仕組みづくり	3	6
<input type="checkbox"/> 5. 校内での情報共有の仕組みづくり	2	6
<input type="checkbox"/> 6. 教員の連携	7	9
<input type="checkbox"/> 7. 多面的な実態把握	3	8
<input type="checkbox"/> 8. 校内委員会の充実	0	1
<input type="checkbox"/> 9. その他	1	1
9. 校内研修をするとしたら、どんな研修が必要ですか。（複数回答）		
<input type="checkbox"/> 1. 教員のニーズを把握した内容	8	13
<input type="checkbox"/> 2. 外部専門家を講師とした内容	4	6
<input type="checkbox"/> 3. 事例を通して理解を深める	10	7
<input type="checkbox"/> 4. その他	0	0
・どの教員も支援を必要とする児童に同じように接する。		
・一部の人だけで関わらないようにする。		
10. 小・中学校の連続した指導・支援を目指して、どんなことが必要ですか。		
・効果的な小中連携の情報共有の場の設定		
・個別の教育支援計画、個別の指導計画、かけはし（相談支援ファイル）の活用		
・特別支援教育に関する小・中合同研修		
・複式学級のように、何度か中学で過ごしてもよいのではない		
・保護者の願い、本人の思いぬきの相談、連携は意味がない		
・多忙感の解消		
・学期に1回程度（担当者のみでもいいので）情報交換会か授業参観		
・発達段階や年齢に応じて継続的に行っている支援内容を見直す場の設定		
・情報共有の簡易化と評価をそろえるために、簡単に誰もがわかる情報カードの作成		